

2018年12月期 第2四半期決算説明資料

シークス株式会社（証券コード：7613）

2018年8月



INDEX

- 2018年12月期第2四半期 連結業績概要
- 2018年12月期 連結業績予想
- 中期経営計画の進捗状況
- チャンスとリスク
- 車載ビジネス増加の要因
- 当社のプロジェクトマネジメント
- ESGに関する取組み
- 株主還元

連結業績概要

● 連結損益

(単位：百万円)	FY2017 上期		FY2018 上期		増減 (FY2017上期 対 FY2018上期)		為替 影響額	実質増減	
	金額	%	金額	%	金額	%		金額	%
売上高	111,790	100.0	119,928	100.0	8,138	7.3	1,161	6,977	6.2
売上総利益	10,977	9.8	10,227	8.5	△ 750	△ 6.8			
販管費	6,253	5.6	5,847	4.9	△ 406	△ 6.5			
営業利益	4,723	4.2	4,379	3.7	△ 344	△ 7.3	△ 2	△ 342	△ 7.2
経常利益	5,043	4.5	4,595	3.8	△ 448	△ 8.9			
特別損益	△ 131	△ 0.1	-	-	132	-			
法人税等	1,395	1.2	1,141	1.0	△ 253	△ 18.2			
親会社株主に帰属する 四半期純利益	3,519	3.1	3,463	2.9	△ 56	△ 1.6			
EBITDA	6,442	5.8	6,423	5.4	△ 20	△ 0.3			

為替 レート

USD	112.68	108.94
THB	3.24	3.43
HKD	14.50	13.90
EUR	121.86	131.70
RMB	16.44	17.09

● 連結の範囲

(単位：社)	'17/12	増減		'18/12
	第2四半期末	増加	減少	第2四半期末
連結子会社	19	3	-	22
持分法適用関連会社	1	1	-	2

※当第1四半期より

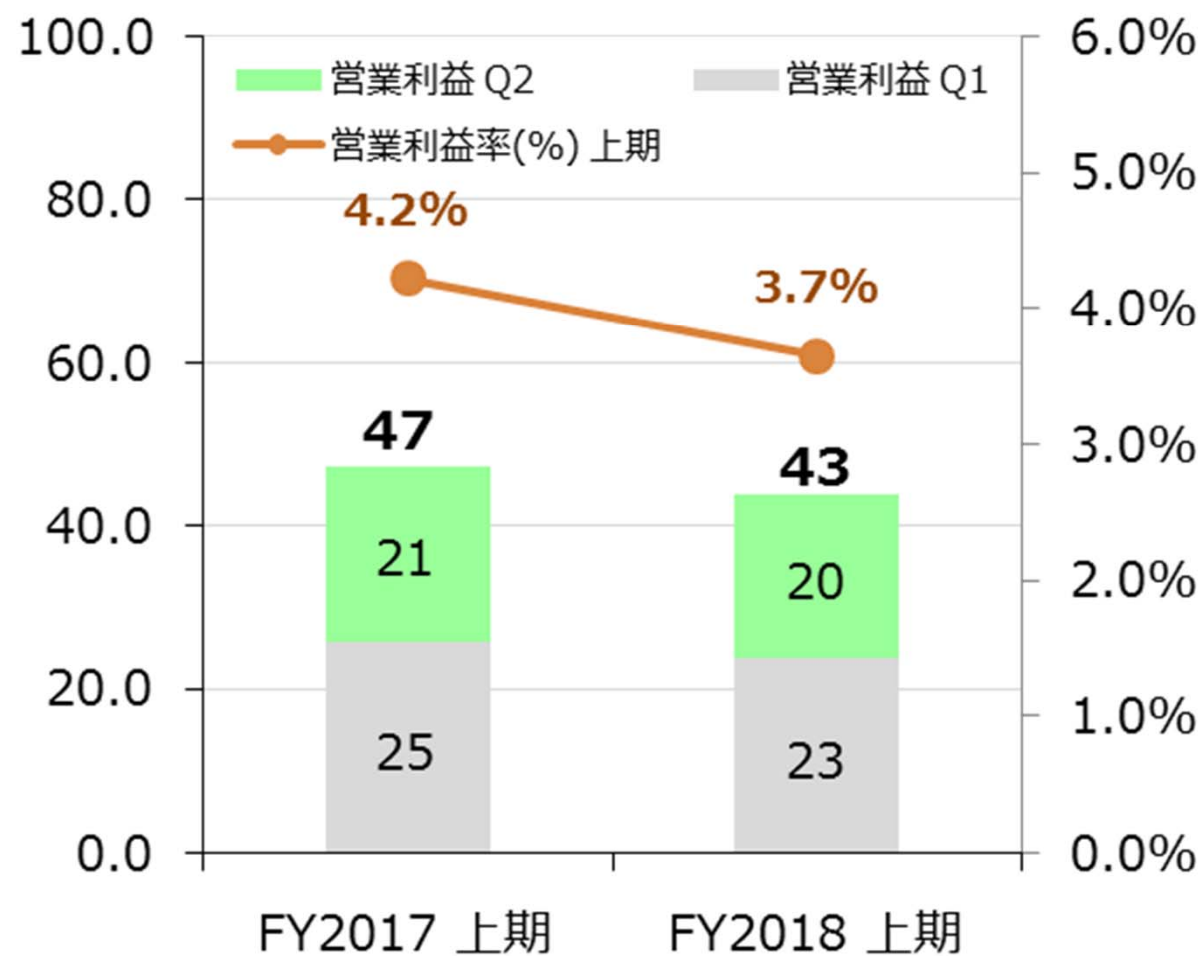
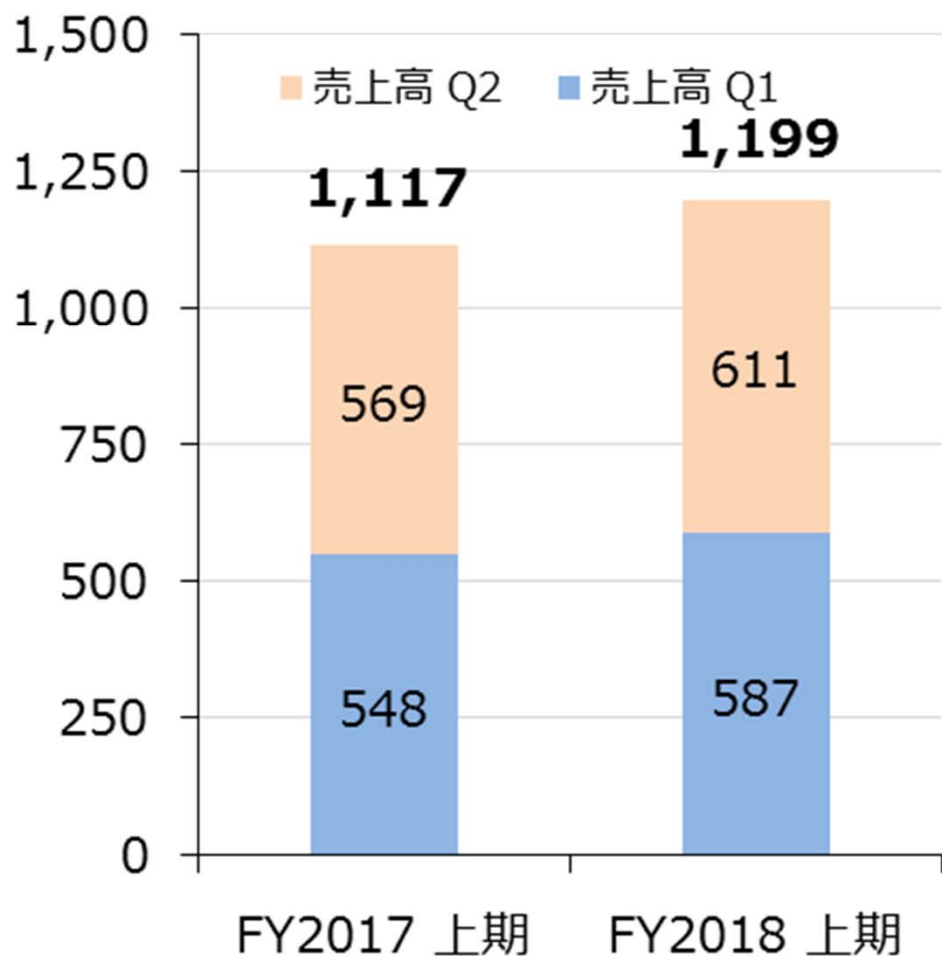
SIIX EMS MEXICO, S. de R.L de C.V.
SIIX HUBEI Co., Ltd.

SIIX Hungary Kft. を連結子会社に
Guangdong Midea-SIIX Electronics Co., Ltd.
を持分法適用関連会社を含めております。

連結業績概要

● Q別業績推移

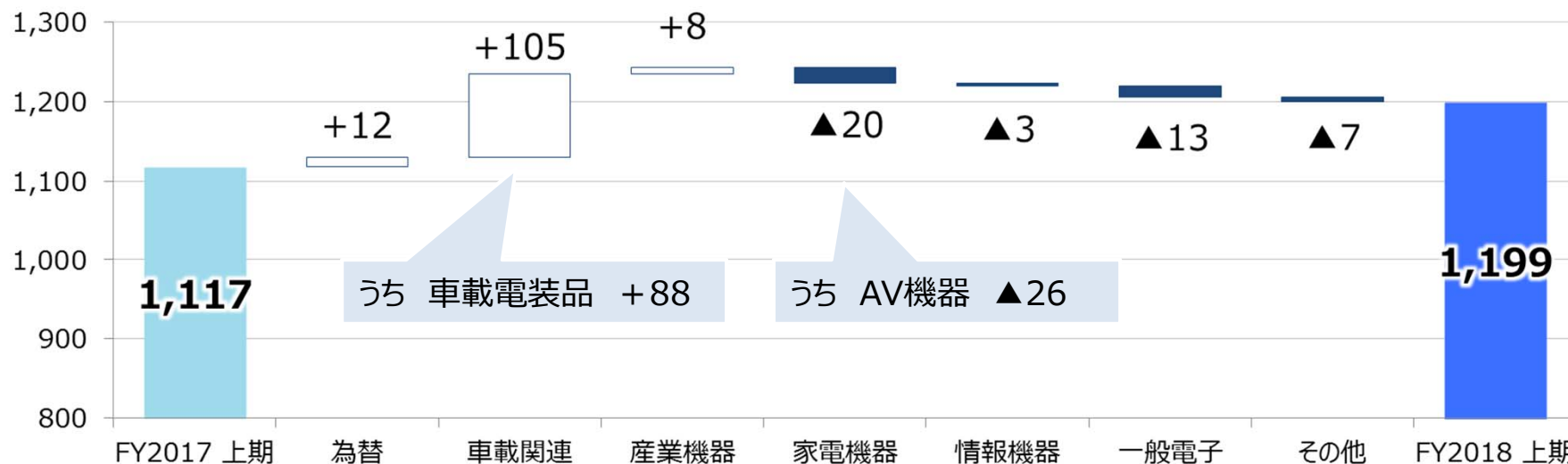
(単位：億円)



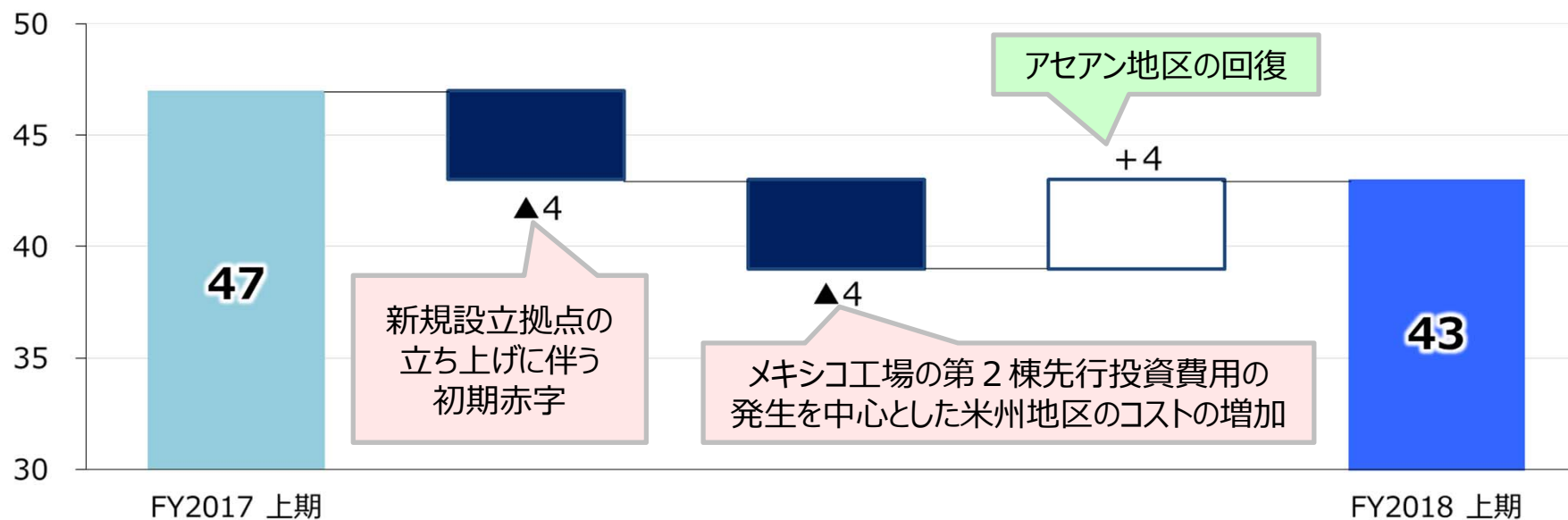
連結業績概要

● 売上高増減分析

(単位：億円)



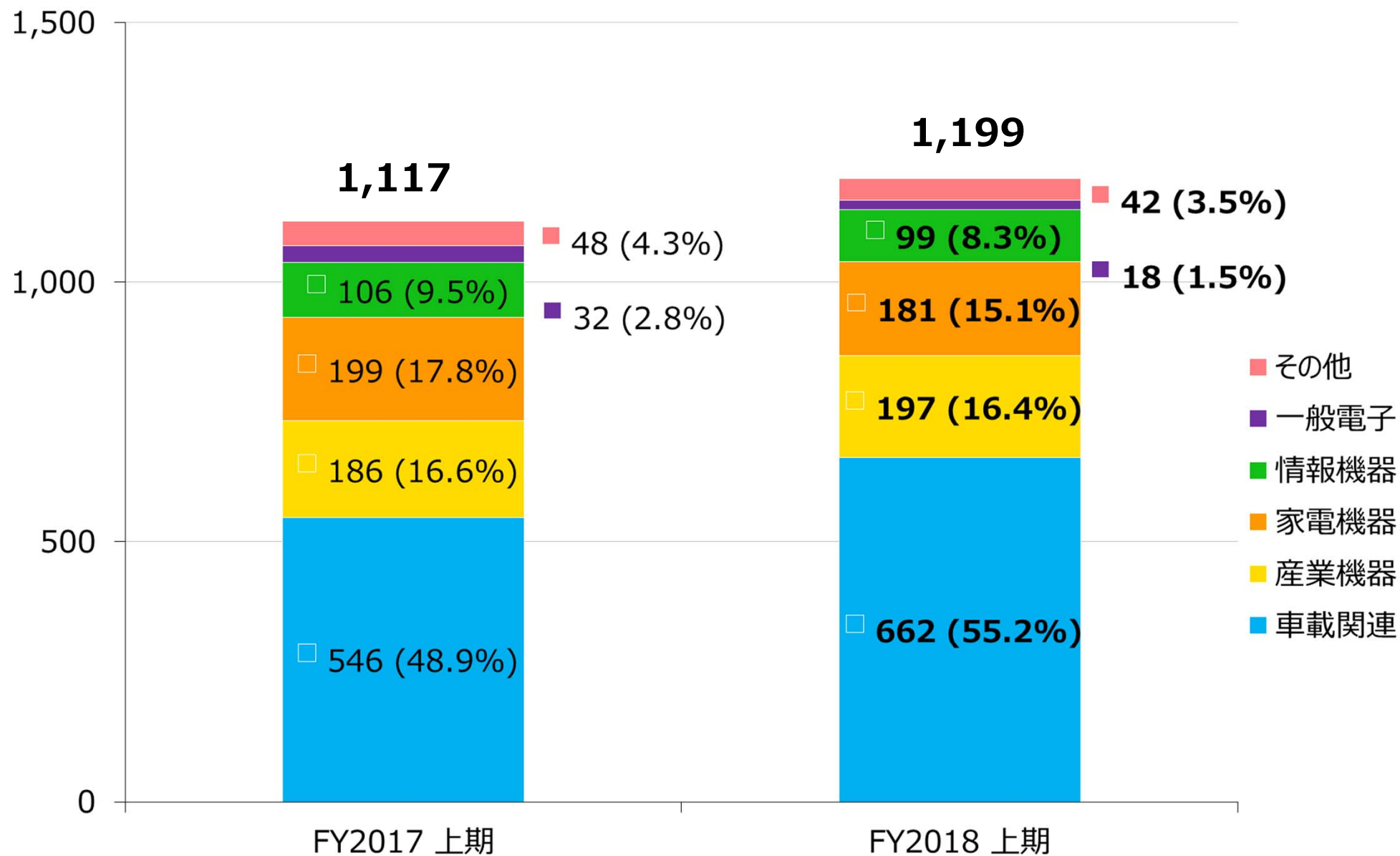
● 営業利益増減分析



連結業績概要

● アプリケーション別売上高分析

(単位：億円)

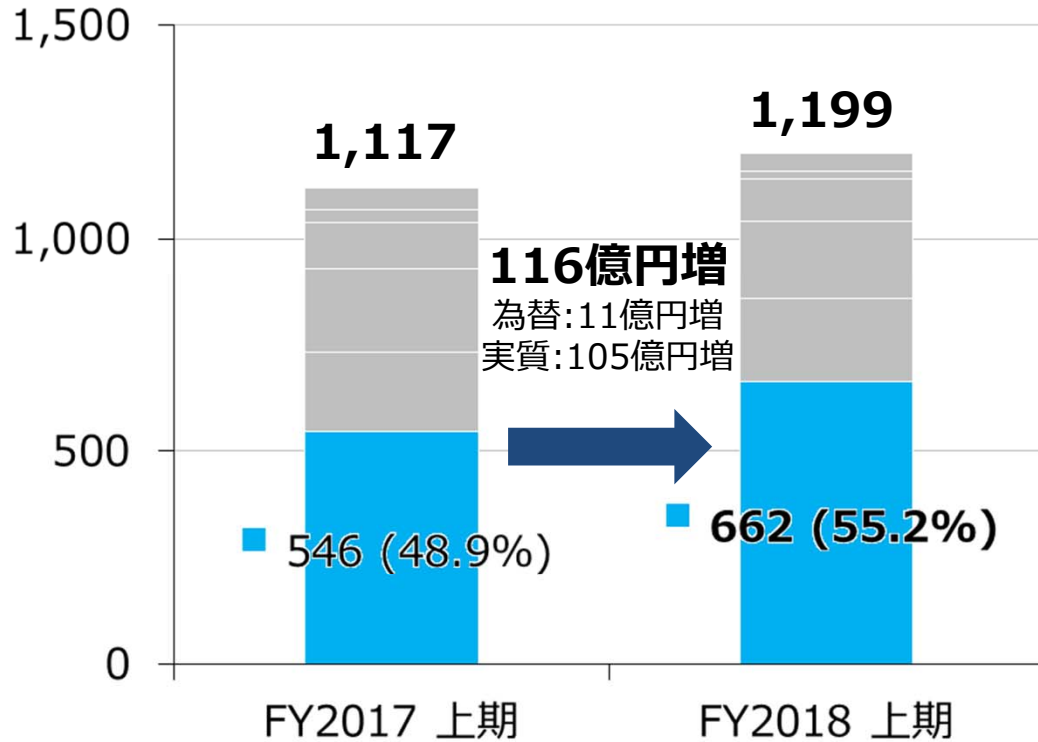


連結業績概要

● アプリケーション別売上高分析

(単位：百万円)

□ 車載関連機器

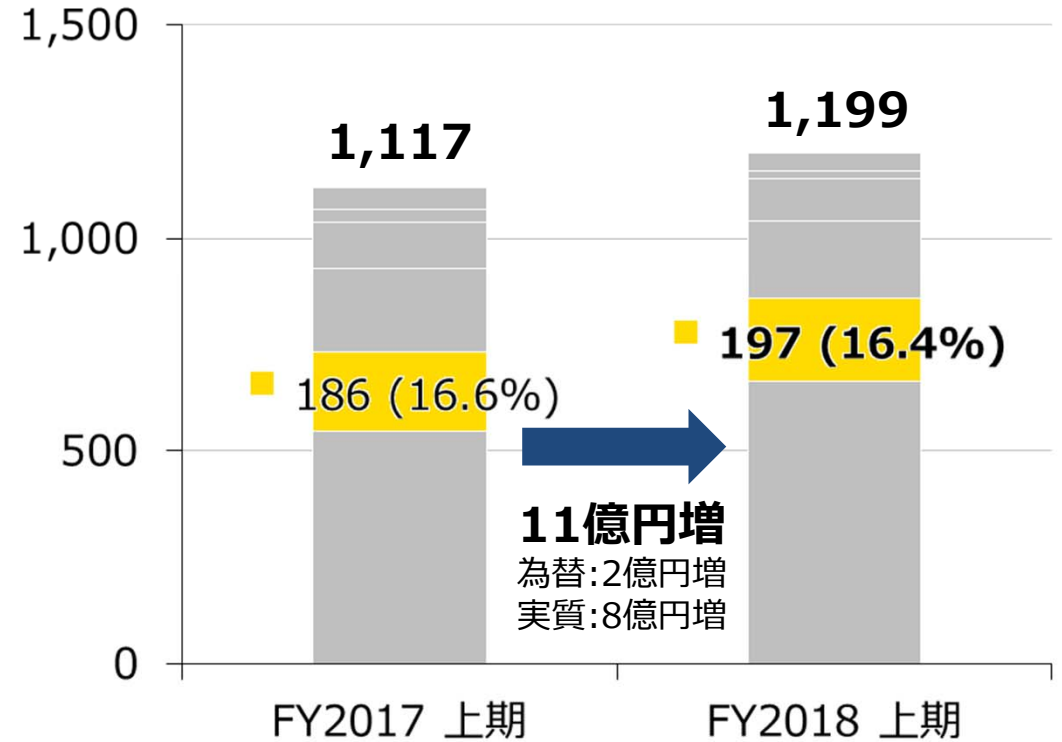


前年同期比 116億円増

為替： 11億円増 実質：105億円増

- 車載エクステリア、モーターなどほとんどの部品において増加。

□ 産業機器



前年同期比 11億円増

為替： 2億円増 実質：8億円増

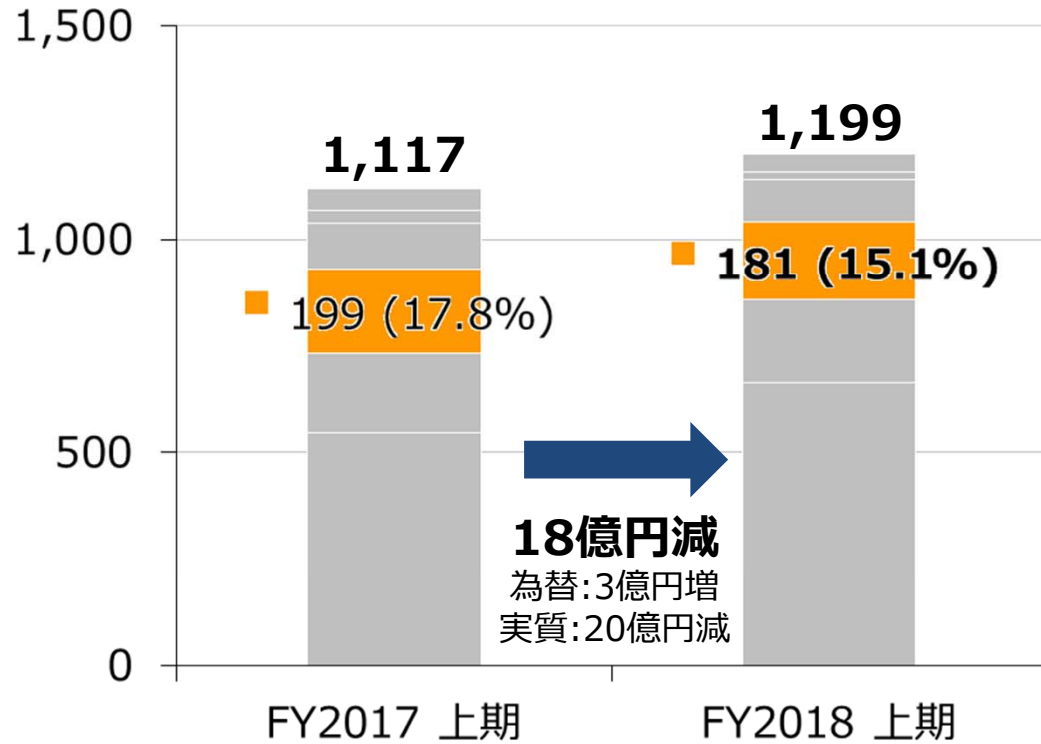
- 業務用エアコン、自販機、家畜管理タグが好調。パワーツール用エンジン点火装置・バッテリーは横這い、航空機内AV機器は減少。

連結業績概要

● アプリケーション別売上高分析

(単位：百万円)

□ 家電機器

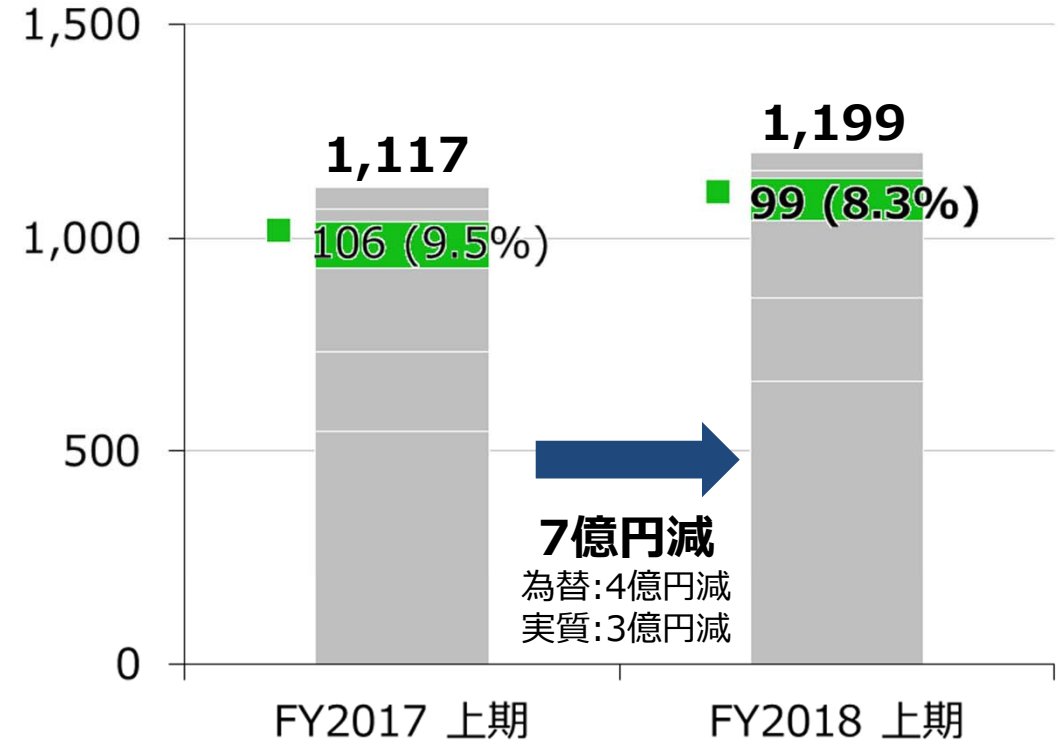


前年同期比 18億円減

為替： 3億円増 実質： 20億円減

- 音響機器トレーディングやデジタル家電が減少しているものの白物家電や知育玩具が増加。

□ 情報機器



前年同期比 7億円減

為替： 4億円減 実質： 3億円減

- 業務用スキャナがやや弱含み。

連結業績予想

● 2018年12月期業績予想

(単位：百万円)

	FY2016 実績		FY2017 実績		FY2018 予想		増減 (FY2017 vs.FY2018)	
							金額	率 (%)
売上高	212,768		233,153		267,000		33,847	14.5
営業利益	9,134		9,705		11,000		1,295	13.3
経常利益	9,146		10,513		11,000		487	4.6
親会社株主に帰属する 当期純利益	6,698		7,093		7,700		607	8.6
1株当たり当期純利益 ※1	133円81銭		144円01銭		156円33銭		12円32銭	8.6
EBITDA	12,406		13,170		15,467		2,296	17.4
設備投資額	4,528		6,167		8,241			
	※2	5,615	※2	9,569	上期	2,977		
	上期	2,488	上期	4,166	下期(予)	5,263		
減価償却費	下期	3,128	下期	5,403				
	上期	3,271	上期	3,465	上期	4,467		
	下期	1,736	下期	1,719	下期(予)	2,043		
	下期	1,535	下期	1,745	下期(予)	2,423		
換算レート(USD)	¥ 108.92		¥ 112.34		¥ 110.00			

※1 2018年4月1日付にて1:2の割合で株式分割を行っており、過年度に遡及して調整しております。

※2 連結グループ外の子会社への設備投資を含んだ数値です。

中期経営計画の進捗状況

中期経営計画達成のためのKPI

2018年上期時点

純新規顧客の獲得

2020年度に新たに100社獲得



27社

非日系顧客への売上高比率

2020年度に連結売上高の20%



10.6%

非コモディティ分野（車載＋産業）の売上高比率

2020年度に連結売上高の80%



71.6%

● 車載電装化分野の拡大、EV化

パワートレイン、車体制御などの分野でも電子化が進行

次世代自動車関連案件が増加中（電動オイルポンプ、バッテリー周辺）

● IIoT関連ビジネスがグローバルで増加

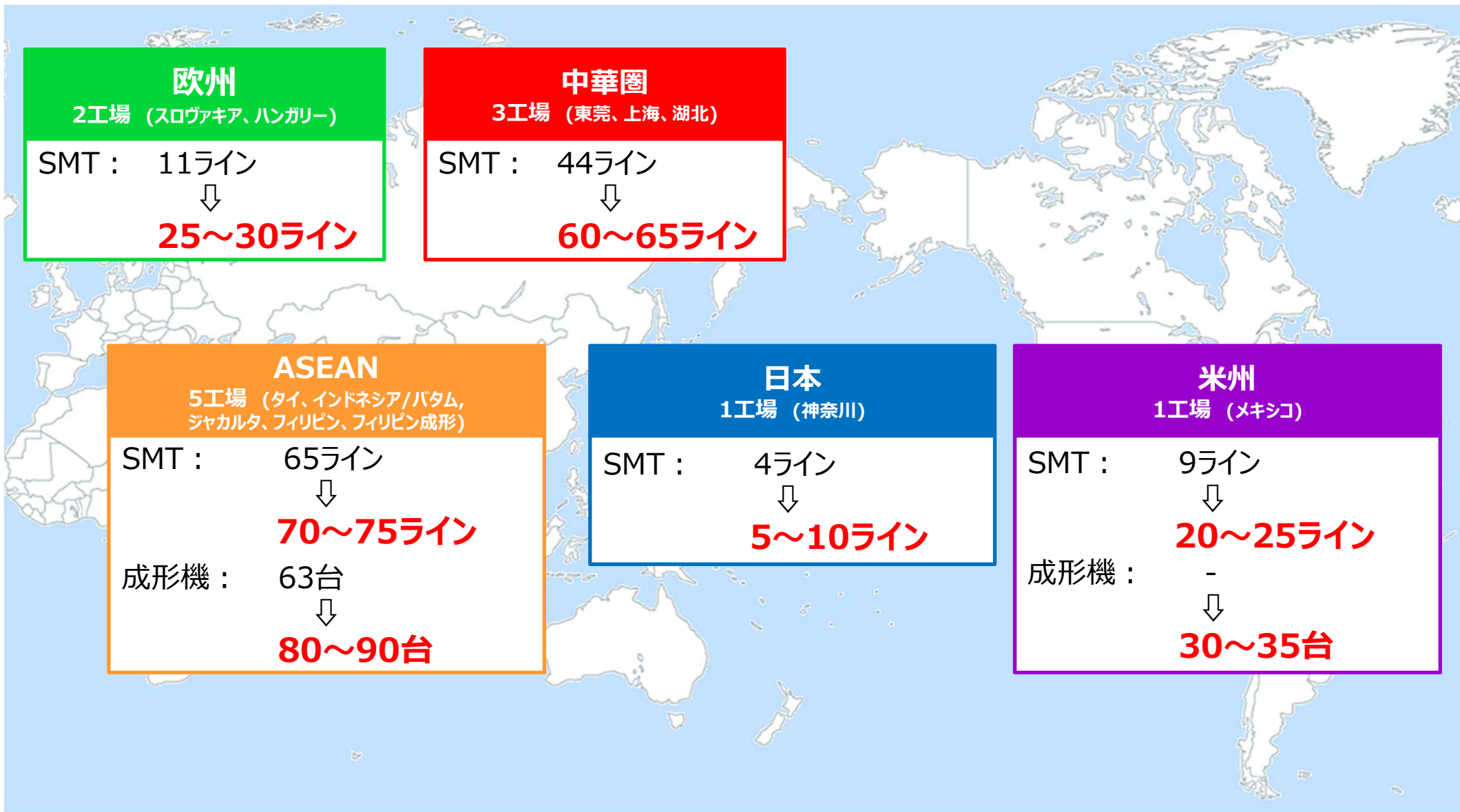
中東向け、欧州向けスマートメーター、家畜用生態管理タグ

● グローバルビジネスオーガナイザー

部品のモジュール化（部品メーカーとの協業）、テクノロジーパートナーとの協業

中期経営計画の進捗状況

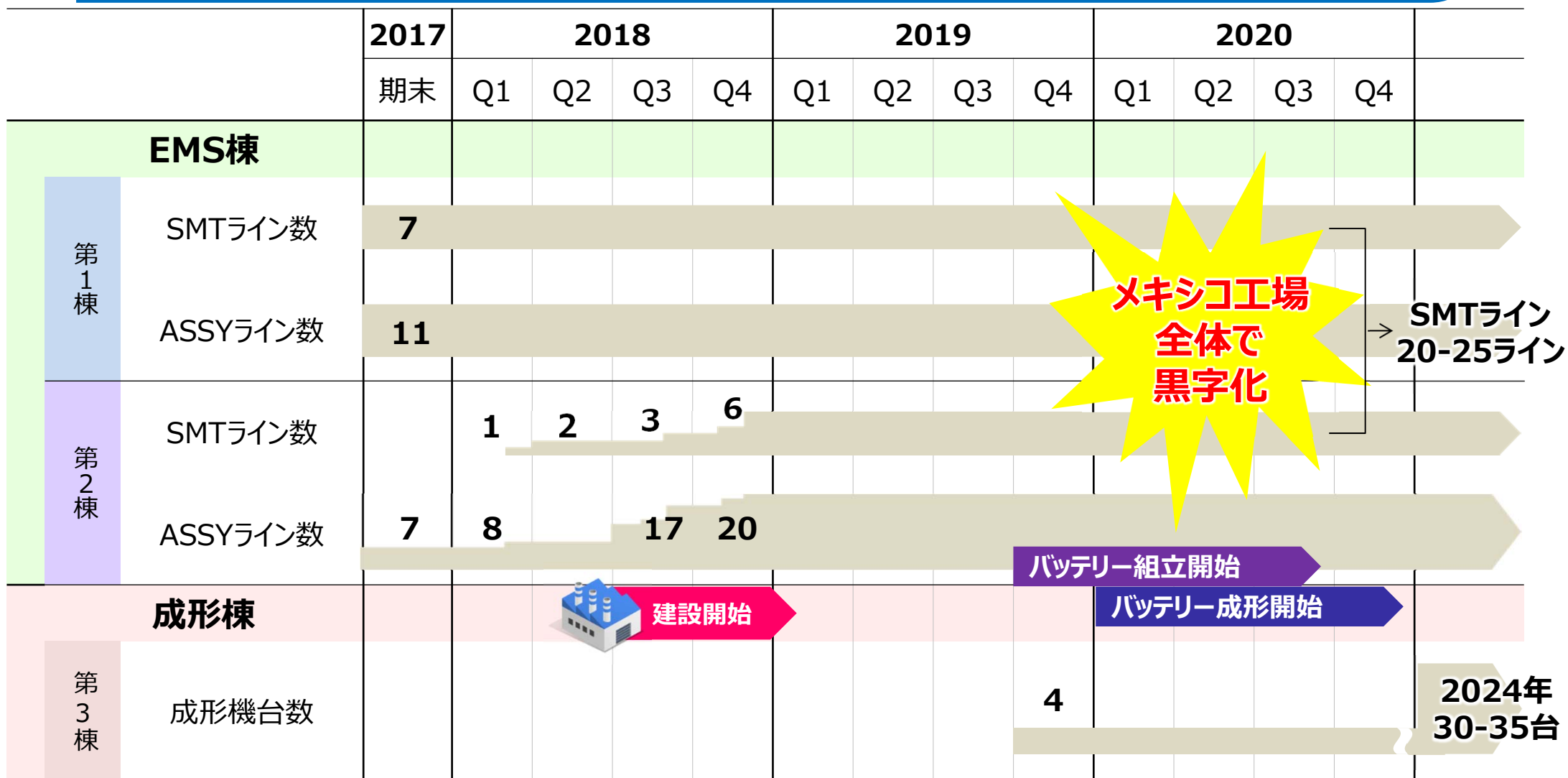
● 今後の生産能力増強計画（～2020年）



中期経営計画の進捗状況

● メキシコ工場の増強

- ・SMTラインおよびASSYラインの増強。第3棟を建設しバッテリービジネスにも対応開始。
- ・2018年下期から2019年にかけての新規立上げモデルが多数



チャンスとリスク

チャンス

非日系顧客からの受注拡大

電子化分野が拡大し
あらゆる分野のアウトソースニーズが増大する

電子部品商社機能や
グローバルネットワークで差別化

重要保安部品のキャリアが豊富、
プレーヤーの変化を問わず柔軟に対応可能。Tier-1化。

商社としてのキャリア
(購買力、購買量、グローバル仕入ルートの確保)

顧客企業等から経験豊富な人材を受け入れている

その国に根を下ろし、ローカル人材を幹部へ登用

- ・車載の電装化はまだ入口付近
- ・車載分野が他の分野とクロスオーバー
- ・フォロワーの風による

リスク

グローバルな事業活動に伴う
カントリーリスク

顧客企業の内製

競合企業の台頭

EV化による部品点数の減少

部品逼迫

製造マネジメント人材の不足

ローカル人材の確保

車載ビジネスへの集中リスク

車載ビジネス増加の要因

世の中の変化

- ✓ 環境負荷削減（欧州を始めとする環境規制）
- ✓ グローバル化、企業提携・買収の増加
- ✓ 少子高齢化
- ✓ IT化（デジタルイゼーション）

自動車の変化（マクロ）

- ✓ EV化………環境負荷削減、省エネ
- ✓ 自動化………安全機能の充実、ITによる付加価値向上
- ✓ グローバルモデルの拡大、車の開発手法の変化

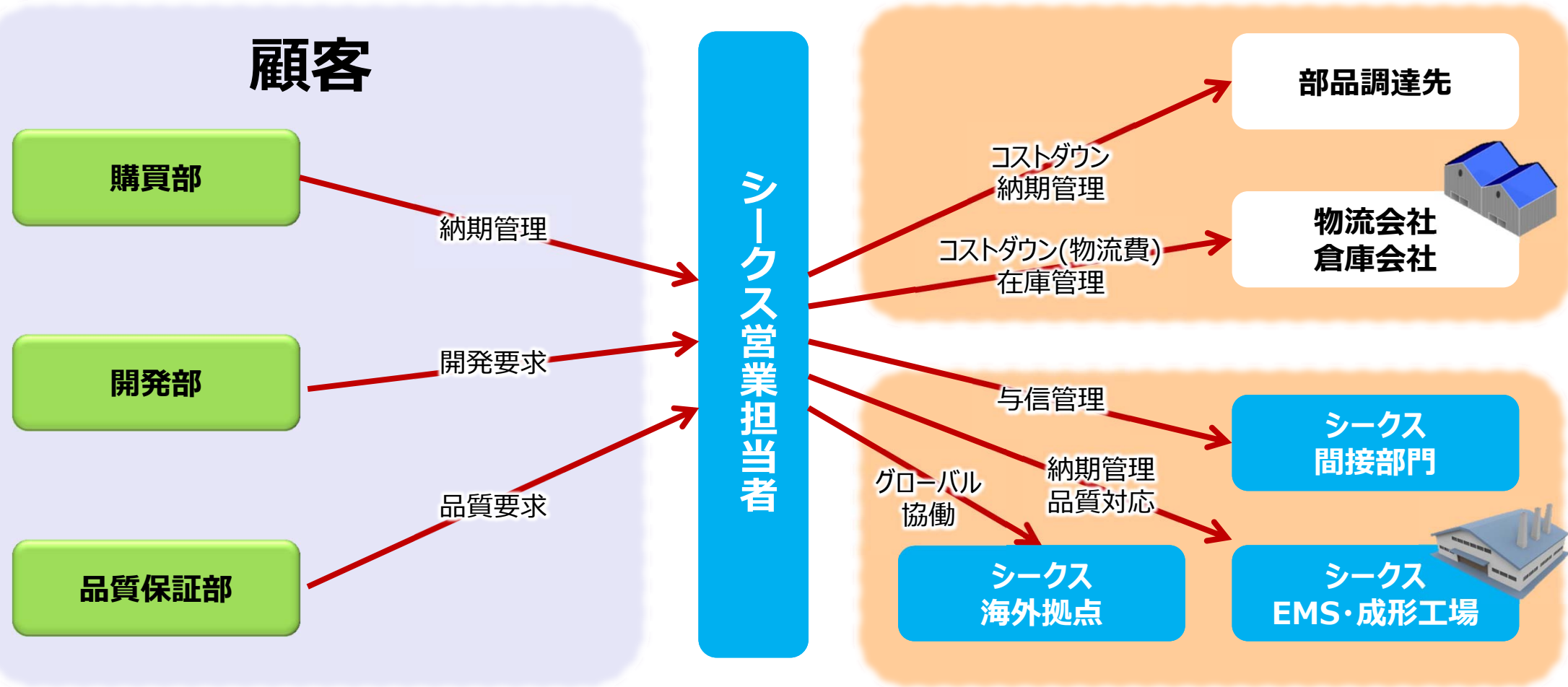
自動車の変化（ミクロ）

- ✓ 「動力」の変化
モーター、電池を始めとする新たな部品の登場
- ✓ 「認知機能」の変化
ミリ波、カメラといった新たなADAS関連部品の登場
- ✓ 「操作機能」の変化
システムによる操作のために部品が電動化
- ✓ 「モジュール化」
共通部品の拡大、部品単体ではなくモジュール化の要求

シークスの強み

- グローバルネットワーク………グローバルモデルへの対応が可能
- 車載実績………車載EMS2位、重要保安部品への実績も多い
- 部品メーカーとの関係性………サプライヤーとの50年近い関係を活かしたモジュール化への対応がスムーズ

当社のプロジェクトマネジメント



- 顧客のニーズを迅速に察知し、即時に反映させる体制
担当営業が一部の部品調達、工場管理、物流まで一気通貫で対応。
お客様の窓口も一本化し、グローバルに情報共有を即時に行う。

ESGに関する取組

E 改正RoHS(RoHS2) 指令への対応

2019年7月より施行される改正RoHSにて、現行6物質に加えて新たに4物質が規制対象に追加される。

**更に7物質が
対象になる可能性あり**

当社の方針

有害対象アイテムの調査と置き換えの実施を完了し、基準値より厳格なシークス独自の判定値を設けることで、今後も信頼される企業となるよう努めていく

(シークス基準値については今後公表し、進捗を定期的の開示していく予定)

S 現地化 ～ローカルマネジメント の推進～

現地に根を下ろし持続的な運営を目指す観点から、現地従業員のモチベーションの向上を強化すべく、ローカル幹部比率の向上を目指す。

ローカル幹部比率

2017年9月時点 **61.5%** → 2020年目標 **80%**

女性の活躍

～幹部における女性比率～

女性の活躍できる職場環境、制度を積極的に整備し、政府目標の30%を超える50%を2020年のグローバルベースの目標値とする。

女性幹部比率

2017年9月時点 **42.4%** → 2020年目標 **50%**

G 特徴的な構成

1. コンパクトでガバナンスの効いた取締役会

取締役会5名
(内2名が独立役員)

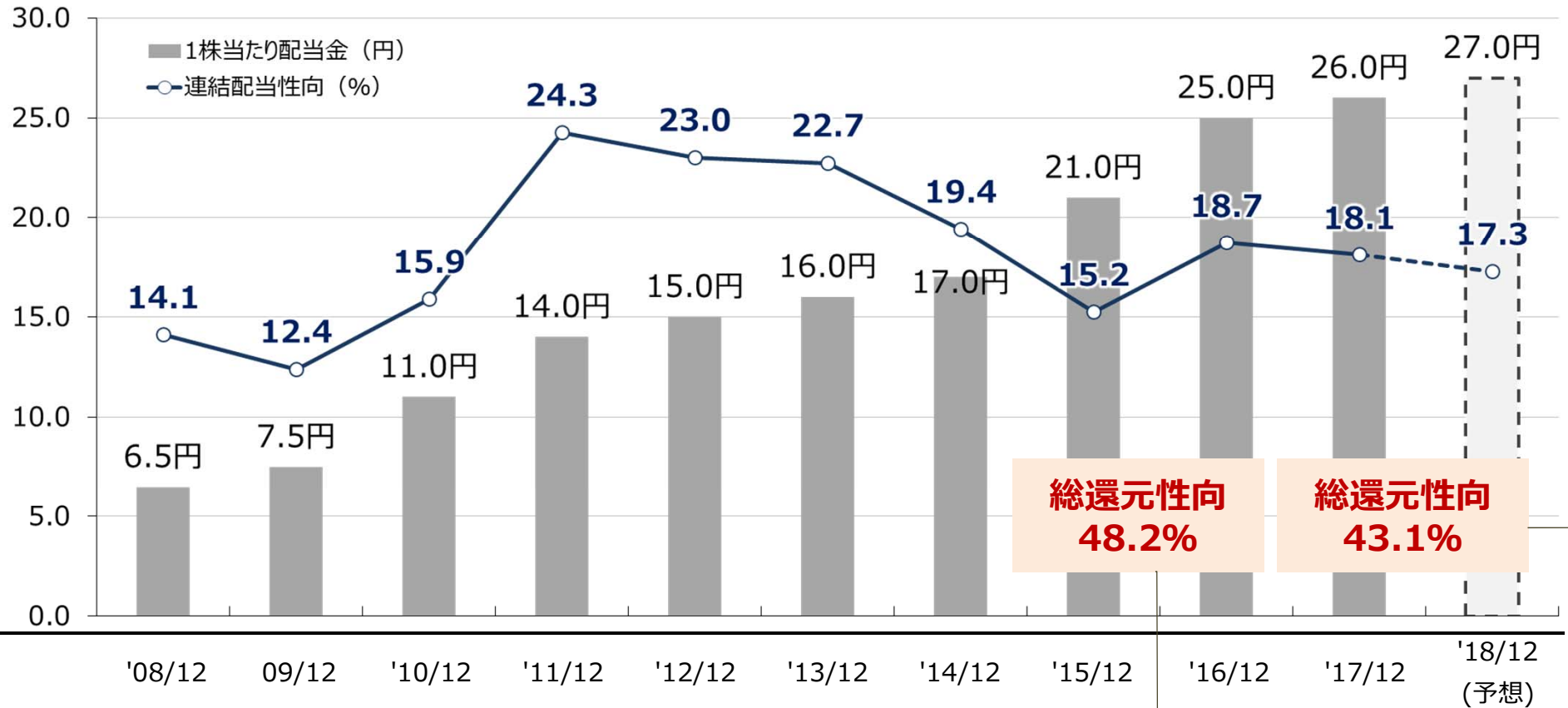
- ①スピーディーな意思決定が可能
- ②社外役員が積極的に取締役会、経営委員会の場で提言し、戦略会議（年2回の幹部層以上参加の重要会議）にも参加することで、事業内容の更なる理解および社員との交流をはかっている。

2. 海外ビジネス経験が豊富な経営陣

執行役員を含め多くのマネジメントが10年以上の海外駐在経験者

株主還元

● 配当、配当性向推移



	'08/12	'09/12	'10/12	'11/12	'12/12	'13/12	'14/12	'15/12	'16/12	'17/12	'18/12 (予想)
1株当たり配当金 (円)	6.5	7.5	11.0	14.0	15.0	16.0	17.0	21.0	25.0	26.0	27.0
連結配当性向 (%)	14.1	12.4	15.9	24.3	23.0	22.7	19.4	15.2	18.7	18.1	17.3
自己株式取得	60万株	100万株	-	-	-	-	-	-	508,900株	-	100万株
自己株式取得金額	2.8億円	4.0億円	-	-	-	-	-	-	約20億円	-	約20億円

※記念配当2円含

2018年12月期 第2四半期決算説明資料 〈データ集〉

シークス株式会社
(証券コード：7613)

2018年8月

損益計算書 (連結)



	FY2016	FY2017	FY2018	FY2016	FY2017
(単位：百万円)	上期	上期	上期	通期	通期
売上高	106,362	111,790	119,928	212,768	233,153
営業利益	4,494	4,723	4,379	9,134	9,705
営業利益率 (%)	4.2	4.2	3.7	4.3	4.2
経常利益	4,475	5,043	4,595	9,146	10,513
経常利益率 (%)	4.2	4.5	3.8	4.3	4.5
親会社株主に帰属する当期 純利益	3,702	3,519	3,463	6,698	7,093
親会社株主に帰属する 当期純利益率(%)	3.5	3.1	2.9	3.1	3.0
連結子会社数 (社)	18	19	22	18	19
持分法適用数 (社)	1	1	2	1	1
従業員数 (人)	10,530	12,213	12,649	10,820	11,659

製造経費（連結）



(単位：百万円)	FY2017上期		FY2018上期		増減	
	金額	構成比 (%)	金額	構成比 (%)	金額	率 (%)
限界利益	10,608	100.0	11,453	100.0	845	8.0
労務費	5,023	47.4	5,319	46.4	296	5.9
減価償却費	1,286	12.1	1,341	11.7	55	4.3
その他製造経費	2,460	23.2	2,695	23.5	235	9.6
製造経費	8,770	82.7	9,356	81.7	586	6.7
連結製造子会社数（社）		9		12		

販売管理費 (連結)



(単位：百万円)	FY2017上期		FY2018上期		増減	
	金額	売上比 (%)	金額	売上比 (%)	金額	率 (%)
人件費	2,873	2.6	3,176	2.6	303	10.5
旅費・通信費	220	0.2	227	0.2	7	3.2
運賃荷造費	641	0.6	659	0.6	18	2.8
支払手数料	319	0.3	365	0.3	47	14.7
賃借料	260	0.2	287	0.2	27	10.4
減価償却費	416	0.4	275	0.2	△ 141	△ 33.9
その他経費	1,522	1.4	855	0.7	△ 667	△ 43.8
販売管理費	6,253	5.6	5,847	4.9	△ 406	△ 6.5

営業外損益（連結）



(単位：百万円)	FY2017上期	FY2018上期
受取利息	30	41
受取配当金	26	37
持分法による投資利益	87	135
不動産賃貸料	54	53
為替差益	55	-
その他	280	410
営業外収益	535	678
支払利息	76	128
為替差損	-	230
その他	138	103
営業外損失	215	462
営業外損益	319	215

貸借対照表 (連結)



	FY2017 上期 (単位：百万円)	FY2017 期末 金額	FY2018 上期 金額	増減 (FY2017上期 対 FY2018上期)		増減 (FY2017期末 対 FY2018上期)	
				金額	率 (%)	金額	率 (%)
流動資産	88,644	96,477	100,142	11,499	13.0	3,665	3.8
受取手形及び売掛金	43,878	47,131	45,967	2,089	4.8	△ 1,164	△ 2.5
たな卸資産	30,644	34,430	40,516	9,872	32.2	6,086	17.7
固定資産	29,969	34,048	33,305	3,335	11.1	△ 744	△ 2.2
資産合計	118,613	130,526	133,447	14,834	12.5	2,921	2.2
流動負債	54,011	56,549	59,876	5,865	10.9	3,326	5.9
買掛金	31,154	33,988	35,341	4,187	13.4	1,353	4.0
短期借入金	15,330	13,383	16,391	1,061	6.9	3,008	22.5
固定負債	11,281	16,367	15,615	4,334	38.4	△ 752	△ 4.6
新株予約権付社債	6,000	5,995	5,968	△ 32	△ 0.5	△ 27	△ 0.5
長期借入金	1,251	5,819	5,444	4,193	335.2	△ 375	△ 6.4
負債合計	65,292	72,916	75,491	10,199	15.6	2,574	3.5
純資産	53,321	57,609	57,956	4,635	8.7	347	0.6
(うち、非支配株主持分)	417	326	303	△ 114	△ 27.4	△ 23	△ 7.0
負債および資本合計	118,613	130,526	133,447	14,834	12.5	2,921	2.2

キャッシュフローの状況（連結）



	FY2016	FY2017	FY2018	FY2016	FY2017
	(単位：百万円) 上期	上期	上期	通期	通期
営業C/F	4,726	1,066	△ 1,135	6,333	4,536
投資C/F	△ 2,212	△ 4,771	△ 2,880	△ 5,450	△ 9,211
財務C/F	△ 4,781	4,705	1,728	△ 4,171	6,410
現金及び現金同等物	8,973	9,685	8,229	8,776	10,574
キャッシュフロー対 有利子負債比率（年）	-	-	-	1.9	3.4
インタレストカバレッジレシオ（倍）	155.2	12.1	-	85.9	20.1

主な経営指標等 (連結)



		FY2016 上期	FY2017 上期	FY2018 上期	FY2016 通期	FY2017 通期
自己資本当期純利益率	(%)	-	-	-	13.3	13.1
総資産経常利益率	(%)	-	-	-	8.3	8.8
総資本回転率	(回)	1.0	1.0	0.9	1.9	1.9
純有利子負債対純資産比率	(%)	-	13.5	24.1	5.2	15.6
流動比率	(%)	191.2	164.1	167.3	176.3	170.6
売上債権回転日数	(日)	68.9	70.0	70.8	73.5	69.7
棚卸資産回転日数	(日)	42.6	48.3	57.0	46.8	49.3
株価純資産倍率	(倍)	1.9	2.1	2.1	1.9	2.1
株価収益率	(倍)	-	-	-	14.7	16.8

資本構成（連結）



	FY2014	FY2015	FY2016	FY2017	FY2018 上期
(単位：百万円)					
総資産	103,429	109,957	109,695	130,526	133,447
負債	61,932	60,217	58,121	72,916	75,491
うち有利子負債	19,128	12,614	11,458	19,553	22,149
純資産	41,497	49,739	51,573	57,609	57,956
自己資本比率（%）	39.9	45.1	46.8	43.9	43.2
期末株価（円）※	1,275	1,870	1,973	2,418	2,429
時価ベースの自己資本比率（%）	58.2	85.5	88.6	91.3	89.7
発行済株式総数（千株）※	50,400	50,400	50,400	50,400	50,400
1株当たり純資産金額（円）※	875.24	986.35	1,042.20	1,162.33	1,169.30

※2018年4月1日付にて1:2の割合で株式分割を行っており、過年度に遡及して調整しております。

アプリケーション別取扱製品例



車載関連機器	車載AV(カーオーディオ、カーナビ etc.)、車載電装品(メーター、エクステリア、ECU、サンルーフ、パワーウィンドウ、スイッチ、ABS、カメラ、ヒートコントローラー、オーバーヘッドコンソール、ドアハンドル、ミリ波レーダー、アンテナ、etc.)
家電機器	デジタル家電、エアコン、冷蔵庫、洗濯機、知育玩具、炊飯器、電子レンジ、電動歯ブラシ、健康器具、LED 照明、電子楽器、電子錠 etc.
情報機器	PC周辺機器、OA機器、イメージスキャナ、プロジェクター、プリンター etc.
産業機器	パワーツール用エンジン点火装置、バッテリーパッキング、航空機内電子機器、電動工具、インバーター、自販機用貨幣選別機、医療機器、スマートメーター、工業用マシン、セキュリティ関連、家畜管理タグ、業務用エアコン etc.
機械・その他 一般電子	自動車用ワイヤーハーネス、オートバイ、インク、その他電子部品 etc.

品種別売上高（連結）



(単位：百万円, %)	FY2016上期		FY2017上期		FY2018上期		FY2016通期		FY2017通期	
	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%	金額	%
車載関連機器	47,850	45.0	54,630	48.9	66,192	55.2	97,138	45.7	119,488	51.2
産業機器	16,449	15.5	18,610	16.6	19,671	16.4	32,530	15.3	38,719	16.6
家電機器	23,384	22.0	19,917	17.8	18,143	15.1	46,184	21.7	38,737	16.6
情報機器	12,284	11.5	10,616	9.5	9,911	8.3	23,027	10.8	20,686	8.9
一般電子	1,865	1.8	3,182	2.8	1,841	1.5	4,840	2.3	6,050	2.6
機械／その他	4,530	4.3	4,835	4.3	4,170	3.5	9,050	4.3	9,475	4.1
合計	106,362	100.0	111,790	100.0	119,928	100.0	212,768	100.0	233,153	100.0

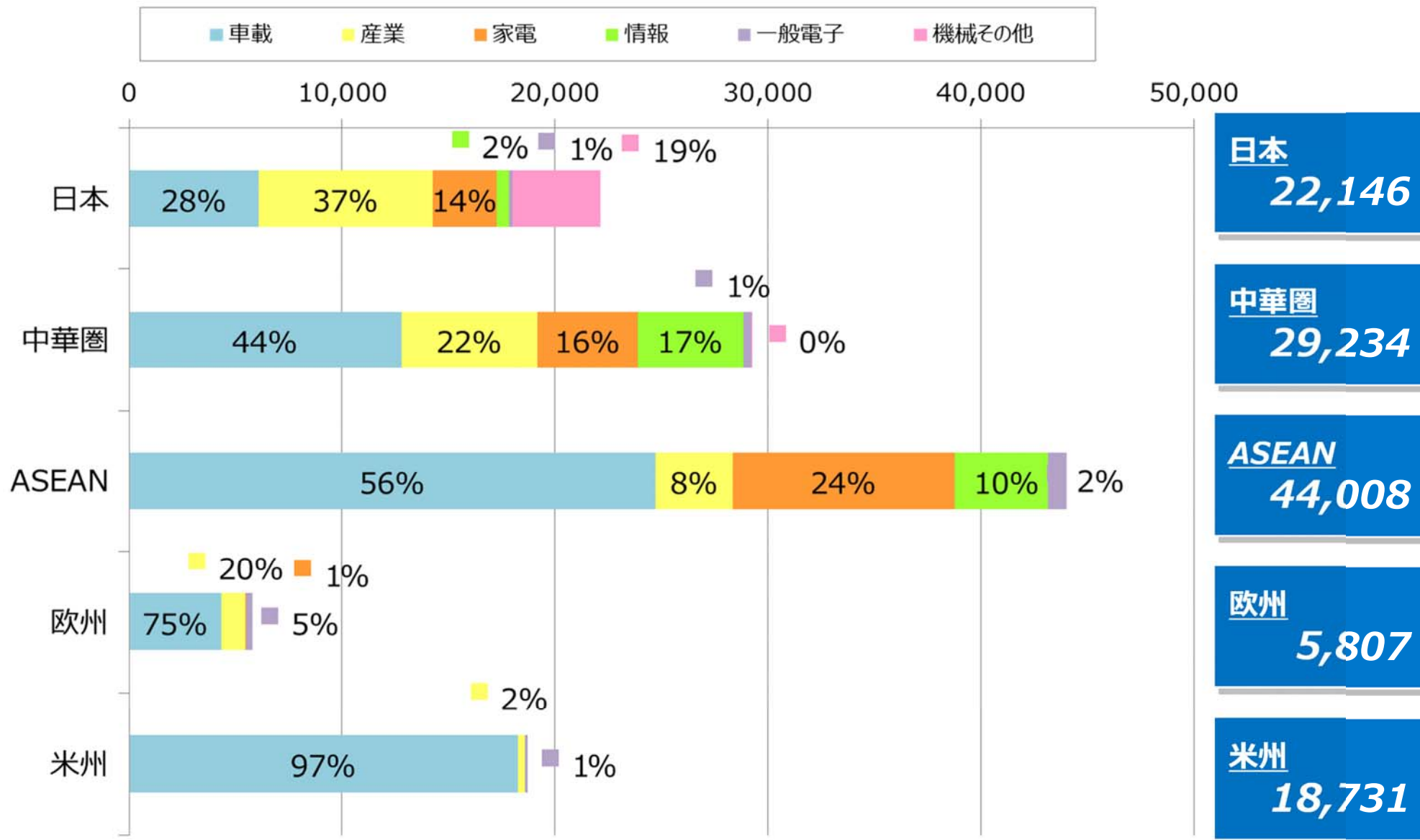
※ IoT等の広がりによりさまざまな製品が通信機能を持つようになったため、各分野に通信機器を振り分けました。
2018年度より「通信機器」の区分を廃止し、2016年度、2017年度についても同様に遡及調整しております。

連結業績概要

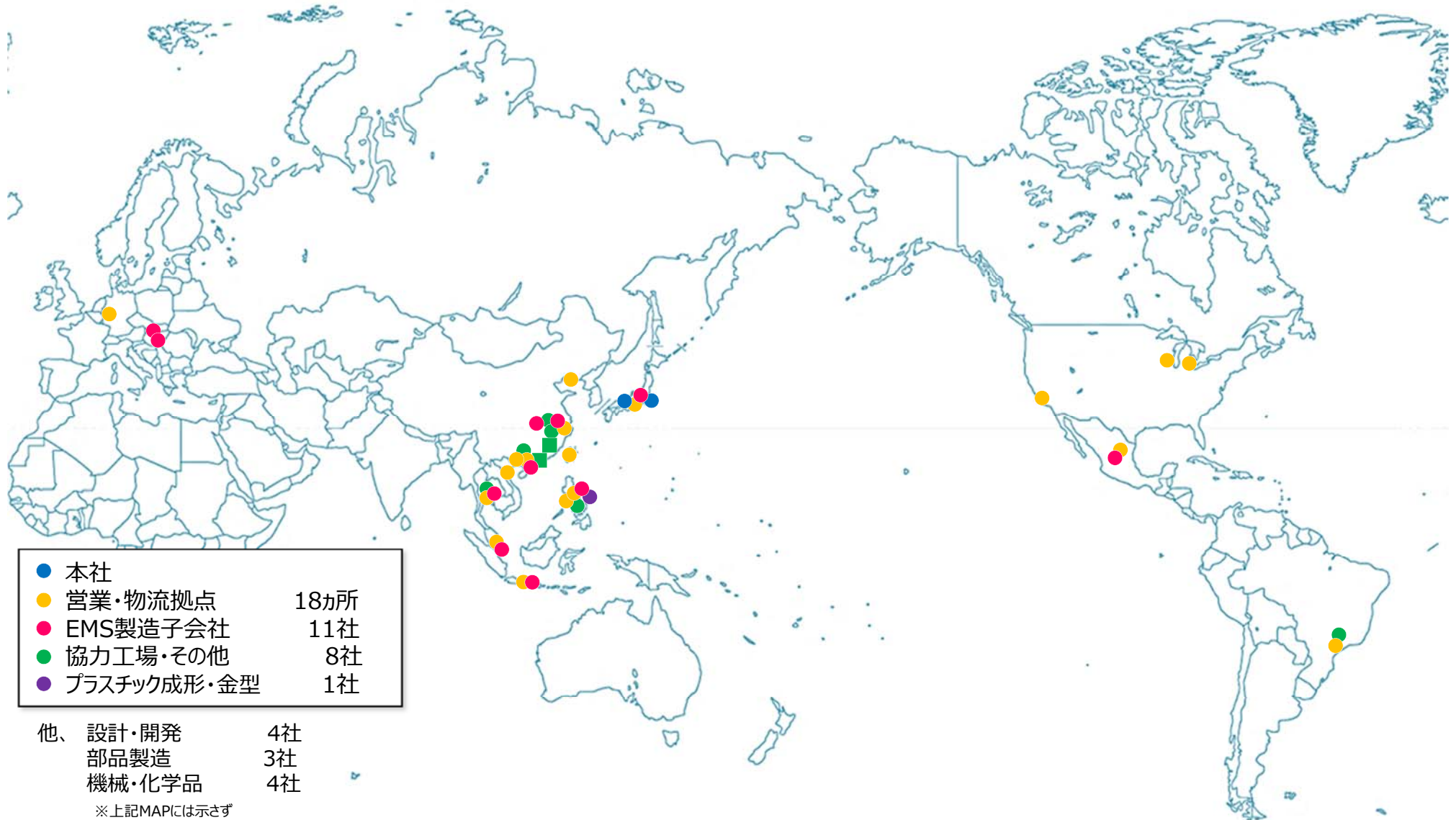


■ 第2四半期連結売上高 エリア別セグメント分布

(単位：百万円、%)



GLOBAL NETWORK



GLOBAL NETWORK



● 製造拠点

(2018年06月末現在)



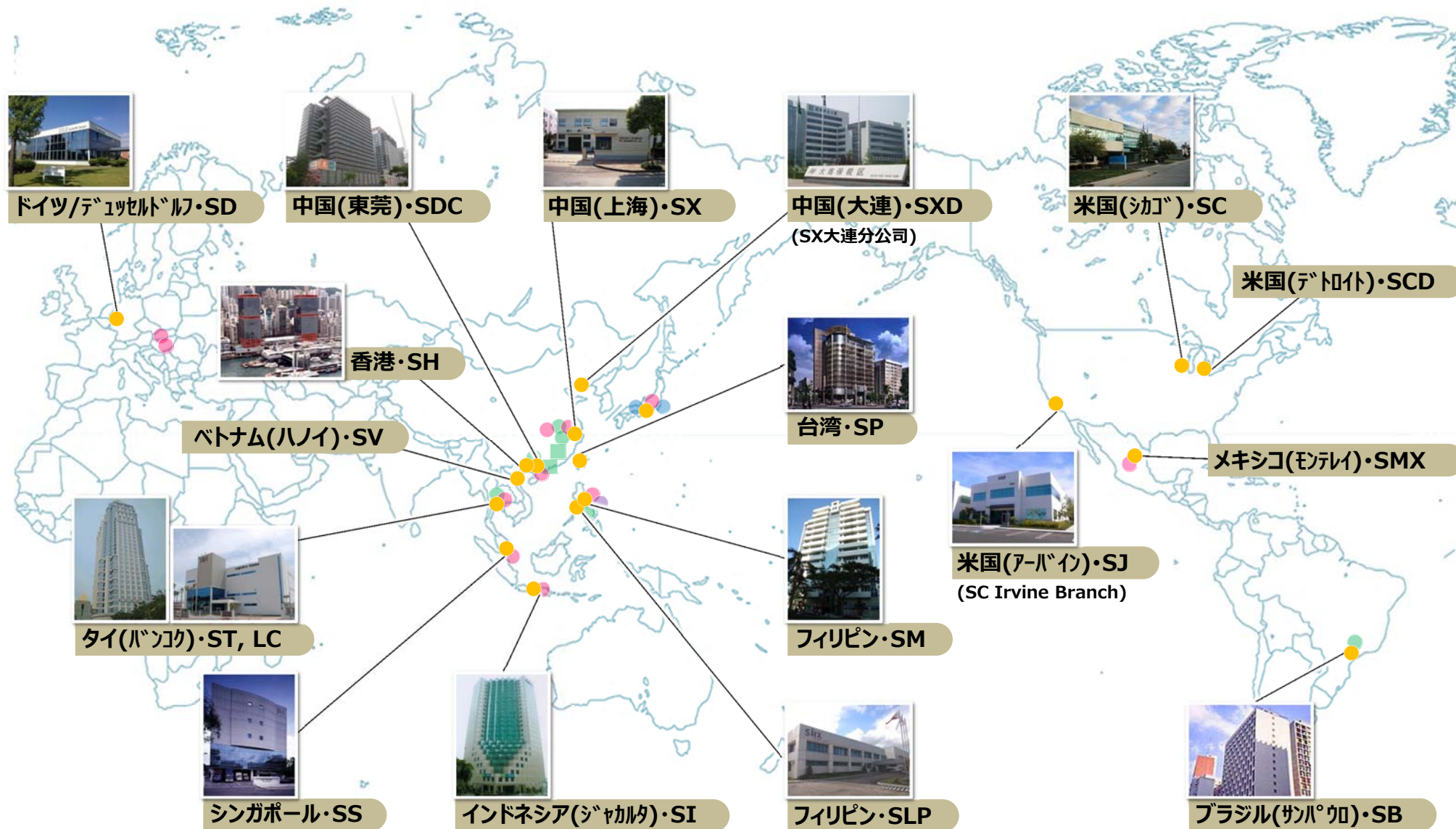
工場概要凡例

- ・建物延床面積
- ・従業員数
- ・主要生産品目
- ・ISO取得状況

GLOBAL NETWORK



● 営業/物流拠点



● 協力工場・その他

